

8-4-7 新しい生活様式の道路空間WG

1. WG 設置主旨

コロナ禍は、人とモノの動き、生活様式や社会経済構造を変革した。また、ニーズが多様化する道路空間の実現に向けて“ほこみち”等の施策が展開される背景より、新しい生活様式に相応しい道路空間創出と、新たなまちづくりの実現に向けて、建設コンサルタントの立場より、広い技術者の連携と民間視点による新たな方策等を検討・発信する事を目的として、「新しい生活様式の道路空間WG」は設立された。

2. 主な活動の記録

“ほこみち”はじめ、新たな道路空間の活用方策に関する調査・研究、道路行政への提案、道路から沿道のまちづくりへの展開の一翼を担うこと、成果の会員への発信・普及を行うことなどを主な活動内容として、今年度もWG活動を実施した。

- ・新しい生活様式を実現する個別方策の検討
- ・パンフレット「Meet on the Street」を作成
⇒ インスパイアフォーラム等で配布
- ・インスパイアフォーラムへの参加・発表
- ・道路行政への提言書作成および公表

WG 構成員は多様な分野・年代から参画した 17 名、これにインフラ研にも参加頂き、共同研究を実施、また適宜、行政・学識経験者、関連業界などから講師として参加頂くこととしている。

(1) ワーキングの開催 (計 10 回の開催 : Web 併用)

a) 第 1 回 WG 会議 (4 月 19 日)

これまでの検討概要・WG 成果作成方針とほこみち広報プラン等について協議

b) 第 2 回 WG 会議 (5 月 31 日)

アウトプット形式・構成案・スケジュール・パンフレット案等について協議

c) 第 3 回 WG 会議 (6 月 28 日)

d) 第 4 回 WG 会議 (7 月 26 日)

e) 第 5 回 WG 会議 (8 月 23 日)

パンフレット構成、関連現行制度とガイドライン等の指針について 3 回継続協議

f) 第 6 回 WG 会議 (9 月 26 日)

パンフレット成果・仕上げについて協議

g) 第 7 回 WG 会議 (10 月 25 日)

各チーム活動報告とインスパイアフォーラム 2022 の発表等について協議

h) 第 8 回 WG 会議 (11 月 22 日)

インスパイアフォーラム 2022 の報告と提言案作成等について協議

i) 第 9 回 WG 会議 (12 月 20 日)

j) 第 10 回 WG 会議 (1 月 25 日)

提言案作成方針・成果イメージの共有・関連会議のスケジュール等について継続協議

(2) チーム会議の開催 (主に Web 会議開催)

前年度より編成した次の 2 チームにて具体的な検討ならびに政策提言への活動を実施した。

a) モビリティ・荷捌きチーム

愛されるまちづくりを目指し、賑わいを支えるモビリティと荷捌きのあり方を検討

b) 賑わいチーム

道路を暮らしの基礎とし、「衣・食・住」それぞれの観点より“賑わいの創出”を検討

(3) インスパイアフォーラム 2022 参加

これまでの調査・研究成果として、建設コンサルタントが考える“ほこみち”を提案し、国土交通省道路局主催の同フォーラムに参加した。

・日時：令和 4 年 11 月 11 日

・会場：心斎橋 PARCO SPACE14 (大阪市)

3. 次年度の活動について

令和 4 年度の活動成果と提言書をもとに、2 チームでの活動と WG での全体議論を継続し、新しい生活様式に相応しい道路空間活用の方策提言を更に推進する。活動計画は次のとおりである。

・WG 会議：毎月 1 回程度の開催予定

・チーム会議：WG 開催の間に適宜開催

・提言書：4 月頃を目途として国に提出

・セミナー・報告会の開催 (10 月初旬)

(新しい生活様式の道路空間WGWG長

藤井 久矢)